

第 39 回日本熱物性シンポジウム

— 第 2 回会告 —

2nd Announcement of

39th Japan Symposium on Thermophysical Properties

第 39 回日本熱物性シンポジウム実行委員会
実行委員長 長野 方星 (名古屋大学)

本会主催の第 39 回日本熱物性シンポジウムを名古屋市の愛知県産業労働センター ウィンクあいちにおいて開催いたします。

日本熱物性シンポジウムは、科学技術の広範な分野に基礎から応用までに横断的・共通的に寄与する熱物性の研究交流の場であり、物質の熱力学的性質、熱・物質輸送、ふく射、熱物性の計測・応用・制御、物質・エネルギーと自然・生活環境などに関する熱物性科学・工学およびその関連領域に関する研究発表を歓迎いたします。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

主催 日本熱物性学会

共催 (公社) 日本化学会, (一社) 日本機械学会, 日本熱測定学会 (予定)

後援 日本学会会議 (予定)

協賛 (公社) 応用物理学会, (公社) 化学工学会, (公社) 空気調和・衛生工学会, (一社) 軽金属学会, (公社) 計測自動制御学会, (公社) 高分子学会, (一社) 繊維学会, 炭素材料学会, 中四国熱科学・工学研究会, 低温生物工学会, (一社) 日本医療機器学会, (一社) 日本エネルギー学会, (一社) 日本家政学会, (公社) 日本金属学会, 日本結晶成長学会, (一社) 日本原子力学会, (一社) 日本建築学会, 日本高圧学会, (公社) 日本材料学会, (公社) 日本食品科学工学会, (一社) 日本食品工学会, (一社) 日本真空学会, (一社) 日本生体医工学会, (公社) 日本セラミックス協会, (一社) 日本繊維機械学会, (一社) 日本繊維製品消費科学会, 日本素材物性学会, (一社) 日本太陽エネルギー学会, (一社) 日本調理科学会, (一社) 日本鉄鋼協会, (公社) 日本伝熱学会, (特非) 日本熱科学研究支援機構, (一社) 日本熱電学会, (一社) 日本物理学会, 日本マイクログラビティ応用学会, (公社) 日本冷凍空調学会, 熱エネルギー有効利用研究会, 農業食料工学会, 粉体工学会 (五十音順) (予定)

【会期および会場】

開催日: 2018 年 11 月 13 日 (火) ~15 日 (木)

会場:

一般講演 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 11 階 (JR 名古屋駅から徒歩 5 分)
名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

特別講演・総会 オフィスパーク名駅プレミアムホール&会議室 403 ABC
名古屋市中村区名駅 4 丁目 5-27 大一名駅ビル

懇親会 キャッスルプラザ 4 階 鳳凰の間
名古屋市中村区名駅 4 丁目 3-25

【重要な日程】

講演申込	開始:2018年5月15日(火)
講演申込	〆切:2018年6月29日(金)
事前参加申込	開始:2018年8月1日(水)
論文提出	〆切:2018年8月24日(木)
事前参加申込	〆切:2018年9月28日(金)



本シンポジウムの最新情報はシンポジウムホームページ (<http://jstp-symp.org/symp2018/>) にて随時更新していきますので、ご覧頂くようお願い申し上げます。

実行委員会

実行委員長：長野 方星 (名古屋大)

幹事：上野 藍 (名古屋大)

顧問：八田 一郎 (元名古屋大)

委員：岡 智絵美 (名古屋大), 小川 光恵 (JFCC), 小田 究 (名古屋市工業研究所),
高野 孝義 (豊田工業大), 田澤 真人 (産業技術総合研究所), 桃木 悟 (長崎大),
山田 盛二 (サンタ ベーキング ラボラトリー) (五十音順)

シンポジウムキーワード

物質の熱力学的性質, 熱・物質輸送, ふく射, 熱物性の計測・応用, 物質・エネルギーと自然・生活環境に関する熱物性科学・工学およびその関連領域

(1) 対象物質：

気体, 液体, 固体, ハイドレート, 金属, 半導体, 誘電体, 機能材料, 液体金属, 熔融半導体, 熔融塩, 混合液体, 作動流体, 熱媒体, 合金, 金属化合物, 酸化物, セラミックス, プラスチック, 複合材料, 表面, 薄膜, 粉体, 電子材料, 超伝導材料, 絶縁材料, 蓄熱・蓄冷材, 断熱材, 農水産物, 食品生体, 医療, 建材, 耐火材, 土壌, 岩石, 石炭, 雪氷, 凍結層など

(2) 対象とする熱物性・物理量：

温度, 密度, 圧力, 状態方程式, 熱容量, 膨張係数, 音速, 潜熱, 蒸気圧, 臨界定数, 融解熱, 熱伝導率, 熱拡散率, 粘性率, 表面張力, 拡散係数, 誘電率, 電気伝導率, 屈折率, 吸収係数, 散乱係数, 放射率, 反射率など

(3) その他：

物性測定, 測定法, 測定機器, 物性理論, 推算, シミュレーション, 物性データ収集・評価, データベース, 標準データ, 普及など

一般セッション

(1) 流体の熱力学性質・輸送性質, (2) 固体の熱力学性質・輸送性質, (3) ふく射性質, (4) 混合媒体・作動流体, (5) 表面・界面・薄膜, (6) 新素材・先端材料, (7) 複合材料・建築材料, (8) 農水産・食品・生体・バイオマス, (9) 新測定技術, (10) 原子・分子シミュレーション, (11) 標準物質・標準化・データベース

オーガナイズドセッション

本学会の研究分科会を中心とした OS 以外にも様々な OS を企画しております。また、一部の OS では通常講演に加えて各分野の最新動向を解説するレビュー講演枠の設定を予定しております。

オーガナイズドセッション一覧

	OS 名	オーガナイザー
OS1	高温融体物性と材料プロセス	林 幸 (東工大), 川西 咲子 (東北大)
OS2	先進材料の熱物性と宇宙システムデザイン	長野方星 (名大), 太刀川純孝 (宇宙航空研究開発機構), 岩田稔 (九工大), 田川雅人 (神戸大)
OS3	ナノスケール熱物性の評価	花村克悟 (東工大), 宮崎康次 (九工大), 塩見淳一郎 (東大), 河野正道 (九大)
OS4	建物外皮の熱物性とシステムデザイン	吉田篤正 (大阪府大), 藤本哲夫 (建材試験センター)
OS5	高分子系サーマルマネジメント (放熱や蓄熱など) 材料と複合材料の開発と評価	上利泰幸 (大阪産業技術研), 森川淳子 (東工大), 奥山正明 (山形大), 畠山友行 (富山県立大)
OS6	断熱材の熱物性計測と評価	大村高弘 (和歌山高専), 吉田篤正 (大阪府立大), 平澤良男 (富山大), 藤本哲夫 (建材試験センター), 阿子島めぐみ (産総研)
OS7	食品ならびに生物資源における熱物性	陶慧 (日大), 山田盛二 (サンタバーキングラボラトリー), 杉山久仁子 (横国大)
OS8	エネルギーの活用に関連する流体熱物性と技術	宮本泰行 (富山県立大), 田中勝之 (日大), 迫田直也 (九大), 赤坂亮 (九州産業大)
OS9	マテリアルズインフォマティクスに関わる熱物性データベースと技術	山下雄一郎 (産総研), 徐一斌 (物材機構),
OS10	熱流計測と熱流センサーの応用	阿子島めぐみ (産総研), 田坂太一 (建材試験センター), 馬淵賢作 (建材試験センター)

ジョイントセッション

日本熱電学会とのジョイントセッションを予定しております (熱物性学会側世話人: 宮崎康次 (九工大))。詳細はシンポジウムホームページ等で随時お知らせします。

特別講演

日時: 2018年11月14日 (水) 13:30~15:40 (予定)

会場: オフィスパーク名駅 プレミアホール&会議室 403ABC

(〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目5番27号 大一名駅ビル4階)

講演者: 森島 邦博 (名古屋大学 高等研究院 特任助教)

濱田 公守 (トヨタ自動車株式会社 EHV電子設計部 主査)

※講演題目については調整中

総会

日時: 2018年11月14日 (水) 16:00~17:30

会場: オフィスパーク名駅 プレミアホール&会議室 403ABC

懇親会

日時: 2018年11月14日 (水) 18:00~20:00

会場: キャッスルプラザ 4F 鳳凰の間



機器・カタログ展示

熱物性に関わる様々な企業（計測機器，材料，データベース等）の機器・カタログ展示を企画しております。装置のデモンストレーションやパネル・カタログ展示が可能です。ユーザーと企業の交流の場になることを期待しております。詳細はシンポジウムホームページをご覧ください，所定の申込用紙に必要事項をご記入の上，e-mail もしくは FAX にてお申込み下さい。

申込期限：2018年8月31日（金）

展示担当：山田 盛二

連絡先：e-mail: exhibition2018@jstp-symp.org

学生ベストプレゼンテーション賞

学生会員による優れた講演に対し、本学会からベストプレゼンテーション賞を授与します。応募希望者は、講演申込時にその旨を申告してください。なお、応募資格は学生会員に限りますので、講演申込期限（2018年6月29日（金））までに入会手続きを行い、事前参加申込期限（2018年9月28日（金））までに日本熱物性学会の学生会員の年会費を納入してください（注：シンポジウム参加費は別途必要です）。

なお、過去に本賞を受賞された方は審査の対象から外させていただきますので、より上位の賞である「日本熱物性学会賞奨励賞」を目指して頂く事を期待します。

講演申込方法

講演申込期限の2018年6月29日（金）までにシンポジウムホームページから登録してください。
(<http://jstp-symp.org/symp2018/>)

講演論文原稿作成・提出方法

本会告末尾の執筆要領に従ってA4版3ページで作成してください。シンポジウムホームページからダウンロードしたテンプレートファイルの使用を推奨いたします。印刷される講演論文集はモノクロとなりますので、カラーの使用に関しては注意してください。なお、CD-ROM（後日会員に配布）はカラーとなります。受け付ける提出原稿はPDF形式のみとなりますので、各自、PDF変換の際に文字化けや原稿フォーマットの崩れが無いことを確認してから提出してください。

い。また、原稿のファイル名は「講演番号.pdf」をお願いいたします。講演番号はシンポジウムホームページに掲載された講演プログラムにてご確認ください。論文提出は 2018年8月24日(金) 必着です。期限までに原稿が提出されない場合は、講演論文集に収録されませんのでご注意ください。

CD-ROM

講演論文集に掲載される全ての論文を CD-ROM に収録し、本学会員には学会誌 2019 年 2 月号に添付して送付する予定です。

新規性の喪失

特許法第 30 条 1 項（新規性喪失の例外事項）の適用における「公開日」は 2018 年 10 月 30 日（火）となる予定です。

事前参加登録

シンポジウム参加予定の方は是非とも事前参加登録をして頂きますようお願いいたします。2018 年 9 月 28 日（金）までの期間、シンポジウムホームページよりご登録頂けます。また、参加費・講演論文集費および懇親会費は下表の通りです。下項事前参加費等の払込方法によりお支払いください。

なお、事前参加登録頂いた方には事前にパスワードをお知らせし、2018 年 10 月 30 日（火）よりシンポジウムホームページにて講演論文集の内容をご覧頂けるようにする予定です。

参加費，懇親会費および講演論文集費（単位：円）

	参加費		懇親会費		講演論文集費	
	事前	当日	事前	当日	事前	当日
正会員*	6,000	7,000	7,000	8,000	4,000	5,000
非会員一般	7,000	8,000			5,000	6,000
学生**	2,500	3,500	5,000	6,000	3,000	4,000

*共催・協賛学協会会員は正会員と同一料金，**学生は会員・非会員の区別なく同一料金

懇親会へ参加される同伴者の参加料金は学生料金を申し受けます。また、ご一緒の小さなお子様は無料とします。

事前参加費等の払込方法

シンポジウムホームページでの事前参加登録の後、指定の期限（2018 年 9 月 28 日（金））までに上記表にある金額を指定の口座にお振込ください。口座情報につきましては今後シンポジウムホームページに掲載するとともに、口座振替用紙を熱物性学会誌 8 月号に同封予定です。なお、期限後は当日料金でシンポジウム会場にて受け付けます（講演論文集費，懇親会費も同様）。

【実行委員会 連絡先】

国立大学法人 名古屋大学大学院 機械システム工学専攻

熱制御工学研究グループ 上野 藍

e-mail: info2018 @jstp-symp.org, TEL/FAX: 052-789-4470